

# メガ・ソーラーシェアへの取組

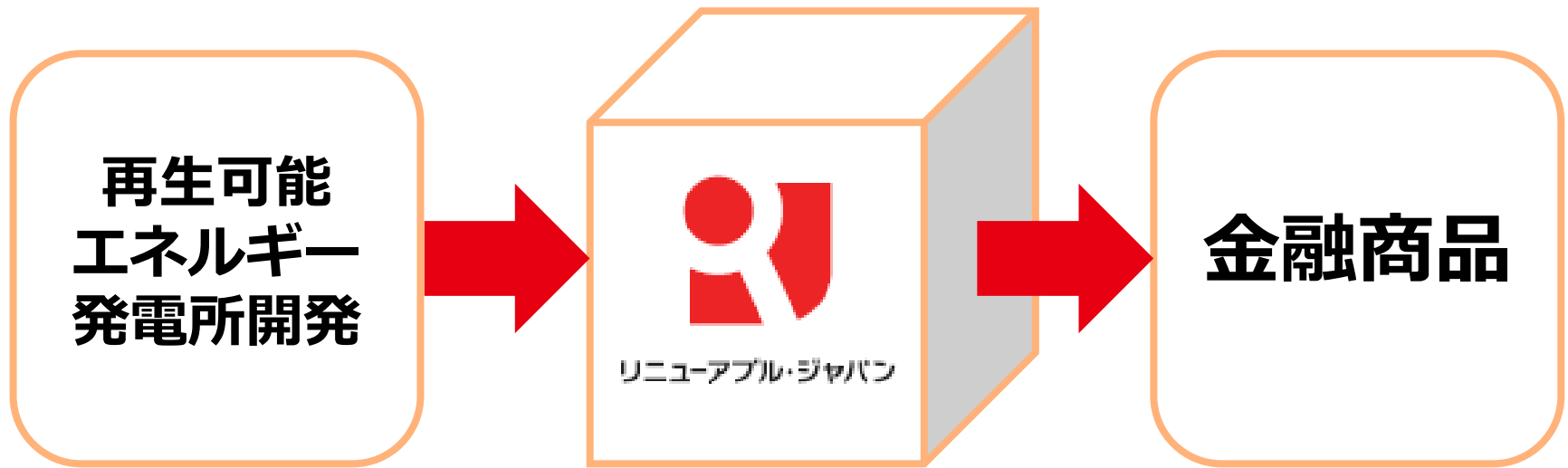
～営農型太陽光発電で地域振興～

リニューアブル・ジャパン株式会社

2019年3月20日

# リニューアブル・ジャパン(株)とは？

# リニューアブル・ジャパン (RJ) とは



**再エネプロジェクトを金融商品にし、  
再生可能エネルギーを世界に広める会社**

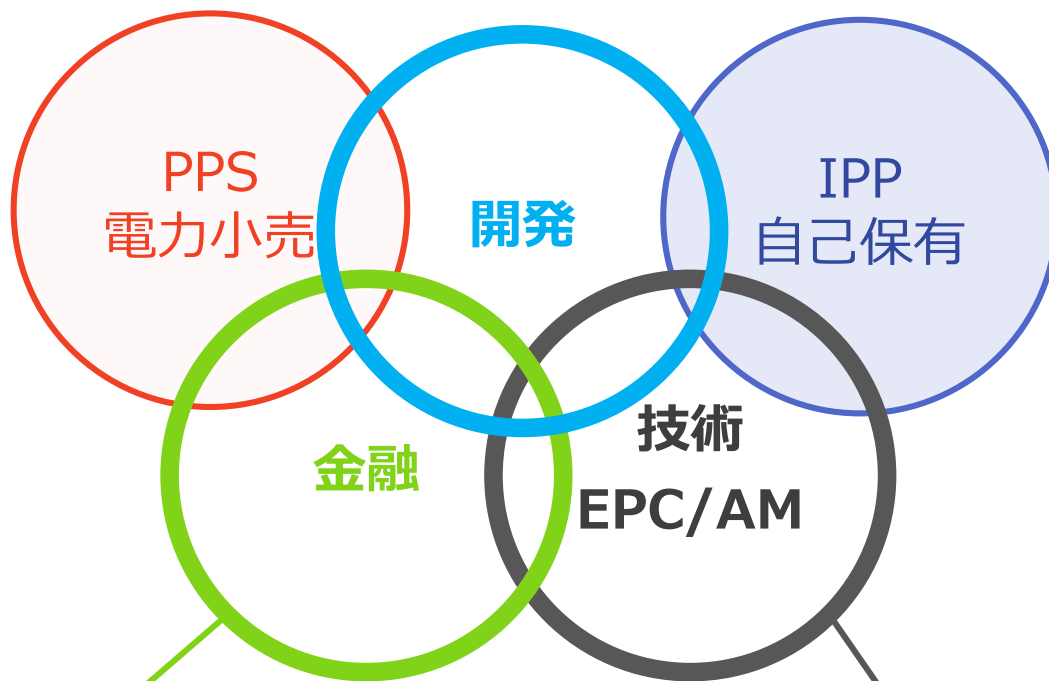
# 3つのミッション

**クオリティの高い再生可能エネルギー  
発電所をつくり、安全に運営します**

**金融のノウハウを活かし、  
再生可能エネルギーをひろげます**

**再生可能エネルギーで  
地域社会を元気にします**

# ビジネスモデル：“五輪”



- ・再エネPJを金融商品として投資家に提供  
インフラファンド  
私募ファンド（東急不動産 etc.）
- ・豊富な金融ノウハウを活かした資金調達力  
プロジェクトファイナンス  
プロジェクトボンド etc.

PPS : Power Producer and Supplier 特定規模電気事業者  
IPP : Independent Power Producer 独立系発電事業者

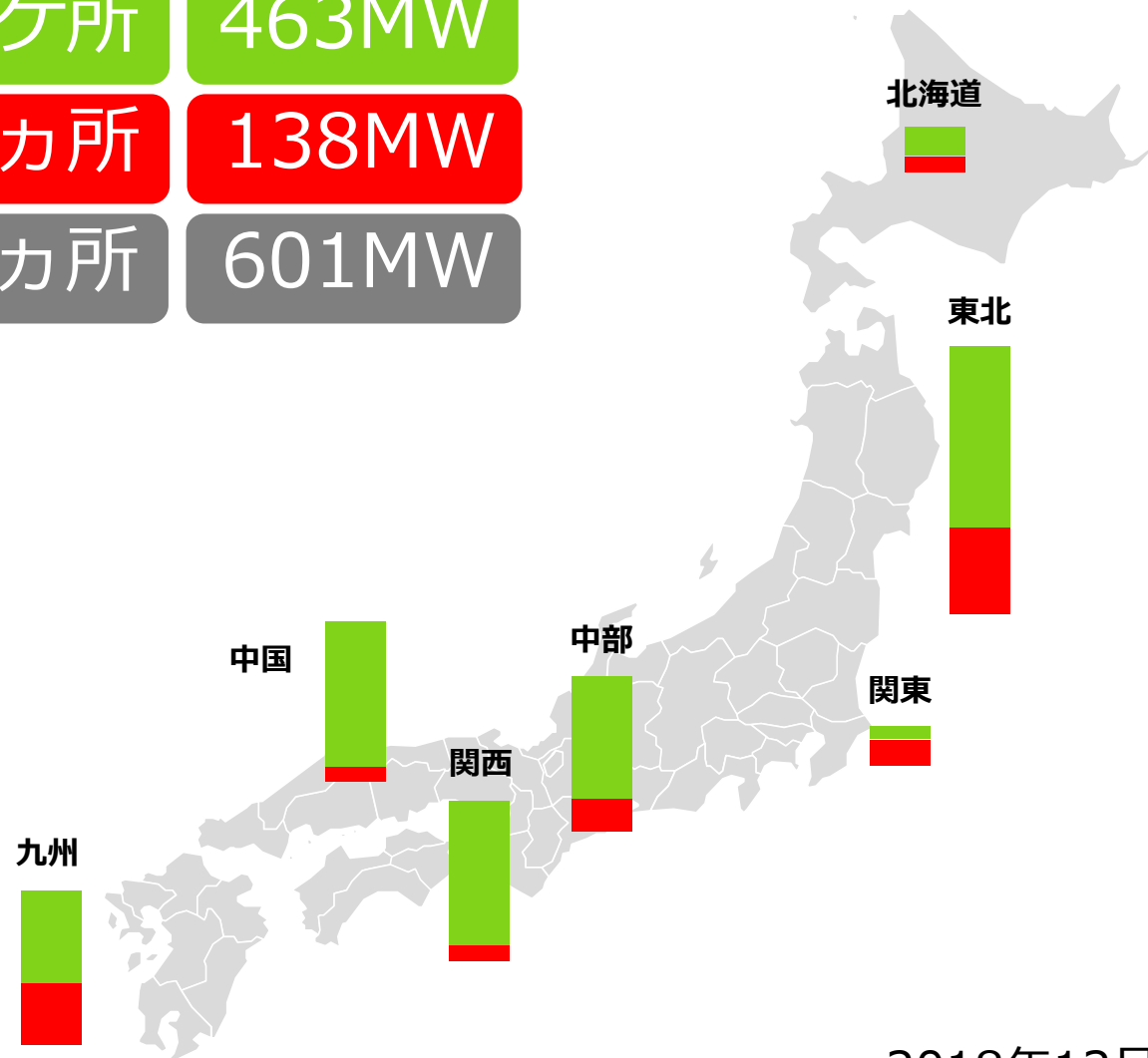
EPC 設計/調達/建設  
AM

- ・ Investment Management : 投資法人の運営管理
- ・ アセットマネジメント : 合同会社管理等
- ・ O&M : 発電所の運営・保守
- ・ オペレーター : 売電保証

EPC : Engineering, Procurement and Construction  
AM : Asset Management, O&M : Operation & Maintenance

# 開発実績

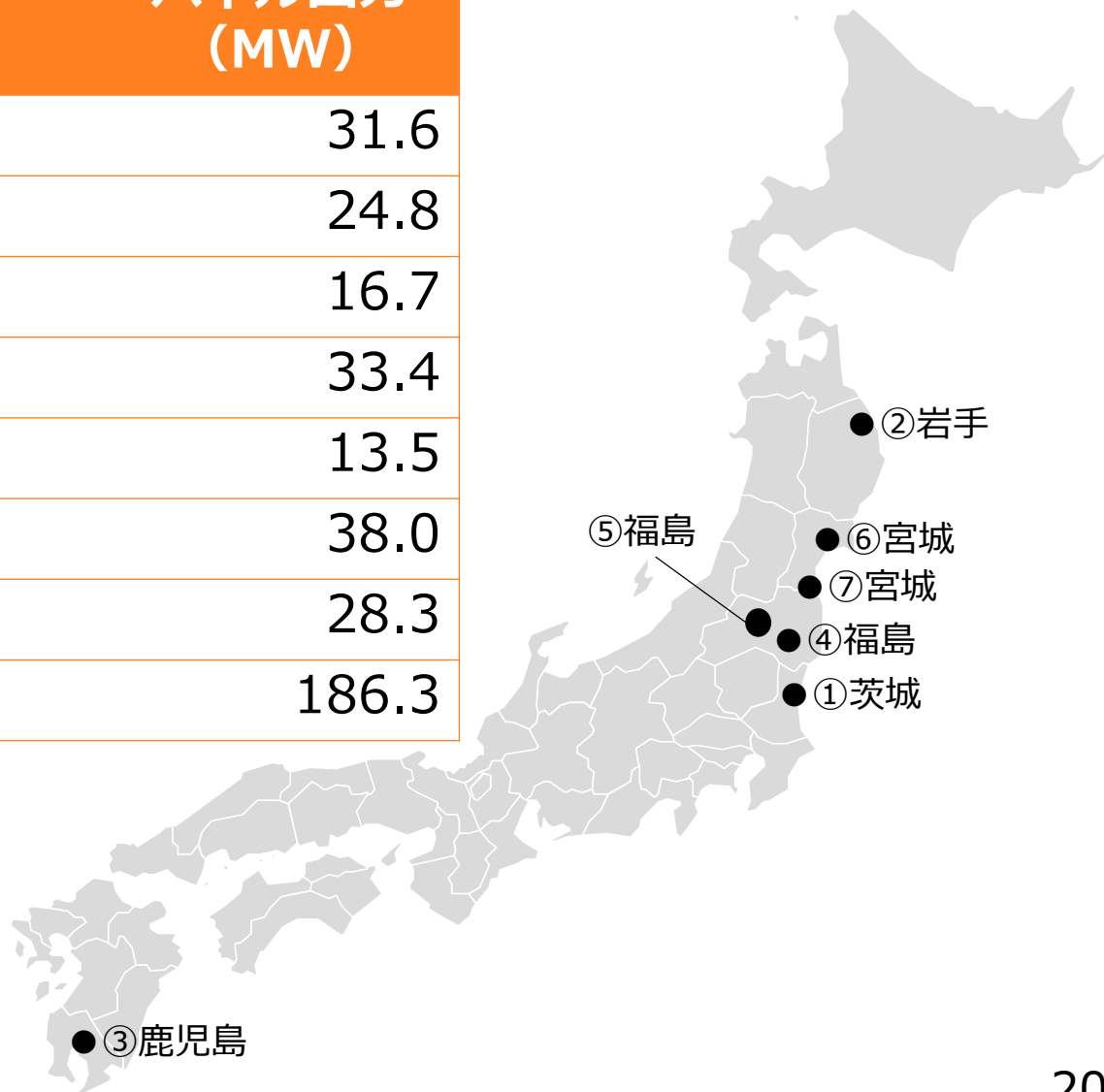
|     |      |       |
|-----|------|-------|
| 開発中 | 29ヶ所 | 463MW |
| 稼働済 | 62カ所 | 138MW |
| 計   | 91カ所 | 601MW |



2018年12月現在

# O&M（他社開発・保有発電所） 受託実績

| 発電所   | パネル出力 (MW) |
|-------|------------|
| ① 茨城  | 31.6       |
| ② 岩手  | 24.8       |
| ③ 鹿児島 | 16.7       |
| ④ 福島  | 33.4       |
| ⑤ 福島  | 13.5       |
| ⑥ 宮城  | 38.0       |
| ⑦ 宮城  | 28.3       |
| 合計    | 186.3      |



2018年12月現在

# 地域との連携

## 立地協定締結地方自治体

- ① 一関市（岩手県）
- ② 気仙沼市（宮城県）
- ③ 伊豆の国市（静岡県）
- ④ 松阪市（三重県）
- ⑤ 吉野町（奈良県）
- ⑥ 南阿蘇村（熊本県）
- ⑦ 垂水市（鹿児島県）
- ⑧ 肝付町（鹿児島県）



## 地域拠点

- ① 青森出張所
- ② 岩手事務所
- ③ 静岡事務所
- ④ 松阪事務所
- ⑤ 伊勢事務所
- ⑥ 亀山事務所
- ⑦ 吉野事務所
- ⑧ 大阪事務所
- ⑨ 岡山事務所
- ⑩ 鹿児島事務所



# ソーラーシェアリングへの取組 ～岩手県一関市の事例より～



# ソーラーシェアリングとは？

- ✓ 農地に太陽光発電設備を設置し、太陽光パネルの下で営農を実施
- ✓ 2013年3月に農林水産省が一定の条件を満たす場合に一時転用を許可する制度をスタート
  - 制度開始当初は3年毎更新
  - 2018年10月～(所定の条件を満たす場合)10年毎更新へ
- ✓ 一時転用許可取得・更新のためには、営農継続が必要
  - 営農可能な設備（架台高さ、パネルによる遮光率、他）
  - 営農による収量確保、他

# 事業概要

**農業  
(麦の栽培)**



**太陽光発電**

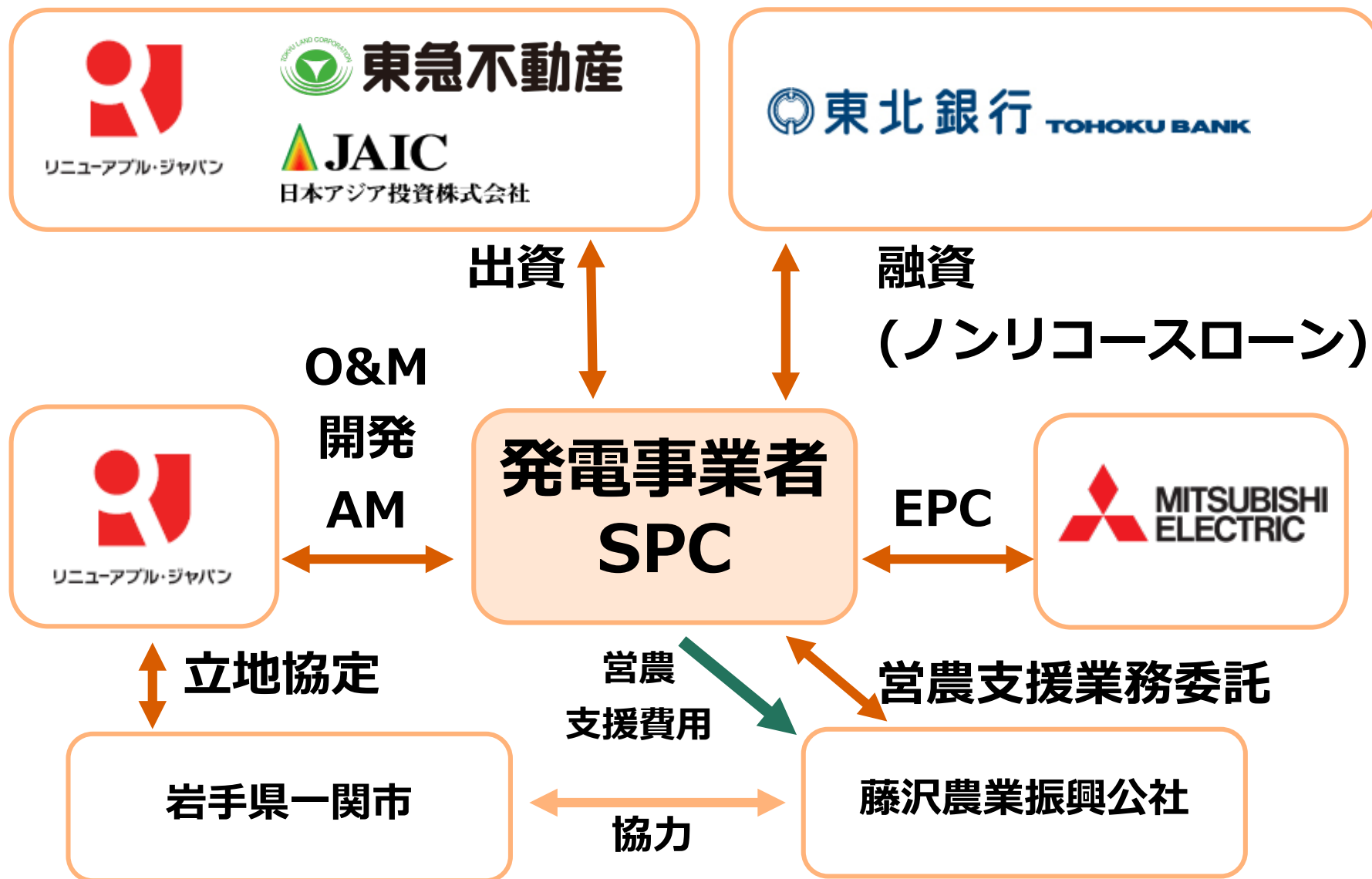
**岩手県一関市 吉高太陽光発電所 & 鈴ヶ沢太陽光発電所**

**パネル出力 : 5.26MW (2.63MW x 2)**

**運転開始 : 2018年6月(吉高)、2018年10月(鈴ヶ沢)**



# 事業ストラクチャー



SPC :Special Purpose Company 特別目的会社

**農地転用許可 3年（当時\*）**

\*2018年に10年に延長

**農業の担い手確保**

**通常の太陽光設備に比べ、コスト高**

**営農＋発電両立可能な事業計画立案**

**資金調達の難しさ**

**金融機関からのコメント例・・・**

**営農の継続性を判断・評価できない・・・**

**事業リスクを評価・整理できない・・・**

**制度・農業を理解していない・・・**

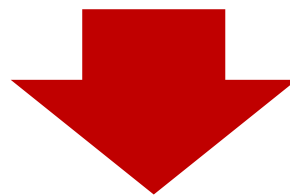
**出力抑制無制限・無補償のリスクを評価できない・・・**

# ノンリコースローン実現のポイント: 営農

地域の様々な  
主体との綿密  
な協議・対話

## ALL 一関

- ・自治体 (一関市)
- ・農業委員会 (一関市)
- ・営農者 (藤沢農業振興公社)
- ・金融機関 (東北銀行)
- ・事業者 (リニューアブル・ジャパン他)



金融機関が**事業性のみ**を見て  
ノンリコースローンを選択

## 金融機関の求める出口のデザイン

- ①抑制シナリオの分析
- ②第三者レポートの取得
- ③金融機関によるキャッシュフローモデルの作成

地元との緊密な関係と常日頃からの対話

・ 立地協定 ・ 地方事務所

開発した発電所に対しての責任ある管理

アセットマネジメント(AM)とO & Mを実施



**再エネ主力電源化に向けて  
一緒に成長して行きましょう!**



すべての人をエネルギーの主人公に



**ご清聴有難うございました。**